

要請番号 (JL01822B25)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G123 ソフトボール	20～45 歳のみ	個別	新規 2代目	2年	・ 2023/2 ・ 2023/4 ・ 2024/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

観光・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

タイソフトボール協会

3) 任地 (ラヨーン県ムアンラヨーン郡) JICA事務所の所在地 (バンコク都)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1994年に日本で開催されたアジア競技大会を機に設立された。前身はアマチュアソフトボール協会であったが、2016年1月からタイソフトボール協会となった。同協会の主な活動は、タイ全国でのソフトボールの普及活動、各学校チームへのコーチ派遣による指導、19歳以下のユース大会や大学選手権等の国内大会の開催、ナショナルチームの選手育成、タイ代表チームの国際大会への派遣等である。2018年度2次隊で隊員の派遣実績あり。活動先であるラヨーンウィッタヤーコム中高校は、生徒数3,600名の大規模な中高校であり、高校1年生は体育の授業で全員がソフトボールを学んでいる。また、男女のソフトボール部がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

タイのソフトボールの技術力強化と普及のため、2018年に協力隊員派遣が開始された。当時は、主な活動先をバンコクの中高一貫の公立校「RITTIYAWANNALAI 2」ソフトボールチームに定め、技術に関する助言、ソフトボールの普及活動を実施し、各大会での入賞など技術力の確実な強化に加え、チームメンバーの倍増等、着実に成果が出た。ソフトボール協会は、女子チームの底上げと普及のため、地方チームの強化を図り、選手の育成に力をいれていきたいと考えている。活動先である学校で、高校1年生のソフトボールの授業をサポートし、ソフトボールの普及に努めることと、男女あるチームに助言をし、強化することが求められている。特に、女子選手については、将来のナショナルチームの選手を育成することが期待され、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先、活動先と協議の上、以下のような活動を行う。

1.活動先学校で、高校1年生(14クラス)の各クラス週1回行われているソフトボールの授業をサポートする。

1学期は、基礎的なスキルの習得(投げる、捕る、打つ)、2学期は、試合形式の授業を実施。

2.活動先学校の男女ソフトボールチームの練習に参加し、同僚コーチらとともに、生徒たちに対して助言をする。

長期休業中 週4から5日 1日6時間 学期中 平日4時から6時の活動

3. U18の女子チームに対して、技術的な助言を求められることもある。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

野球場、体育館、ソフトボール用具 授業用(グローブ10、ラバーボール30、バット3本、ベース等)

チーム用(グローブ各自、ボール40、バット5本、ベース、プロテクター男女1セットずつ)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:タイソフトボール協会職員
活動先同僚:体育教師 13名
ソフトボール授業担当 50歳代男性
ソフトボール部 男子担当 30歳代男性
女子担当 40歳代男性
活動対象者: 高校1年生 約600名
男子チーム約15名 女子チーム約15名(13歳から18歳)

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 同僚の学歴に準ずる。

[性別]: (女性) 備考: 女子生徒の数が多いため

[経験]: (競技経験) 5年以上 備考: 技術面のアドバイスをするため

[参考情報]:

- ・ 投手経験か投手指導経験
- ・ 青少年対象のスポーツ指導経験があると良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯モンスーン気候) 気温: (22~38℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

【特記事項】

日常生活や活動上でタイ語の習得は必須。体育の授業の対象者である高校1年生は、ほとんどがソフトボール未経験者。